

沖縄の都市交通問題を考える

那覇都市圏の渋滞解消をめざして

ちゅら島の条件、
快適都市モビリティとは？

沖縄は日本で唯一鉄軌道を持たない県であり、年々自動車保有台数が増え続け、特に那覇都市圏では朝夕のピーク時の走行速度が全国でワースト1になるなど深刻な交通問題を抱えている。今後も那覇都市圏では人口増加が予想され、観光客の増加に伴うレンタカー台数の増加も見込まれるため、交通問題が深刻になる可能性がある。

このような状況を背景に今年度は、沖縄の交通問題に焦点をあて、渋滞解消を目指すための方策について市民、行政、学識経験者、観光関係者などが一体となりハード・ソフト両面から議論を行い、改めて県民の関心を喚起する一助としたい。

パネルディスカッション

- コーディネーター
岩見 吉輝 沖縄総合事務局 開発建設部 企画調整官
- パネリスト
金城 博：沖縄総合事務局 開発建設部 道路建設課長
末吉 幸満：沖縄県土木建築部 都市計画・モノレール課 都市モノレール事業監
堤 純一郎：琉球大学工学部 環境建設工学科 教授
与座 嘉博：沖縄県旅行業協同組合 理事長
中山 靖章：沖縄県バス協会 専務理事
三上 智恵：琉球朝日放送 キャスター

閉会挨拶

沖縄の土木技術の世界に発信する会 会長 矢吹 哲哉

●司会：川満アンリ



土木学会 継続教育 (CPD)
プログラム認定番号 JSCE08-0412
CPD 単位数 3.5 単位

平成20年 **11月27日(木)**

13:30～17:00 (開場 13:00)

パレット市民劇場
(パレットくもじ9階)

入場無料

挨拶

沖縄総合事務局 次長 森田 悦三

基調講演

「モビリティ・マネジメントのすすめ」

～「かしこいクルマの使い方」を考える新しい交通政策～

東京工業大学 大学院 土木工学科 教授

藤井 聡



主催：沖縄の土木技術の世界に発信する会、[琉球大学工学部環境建設工学科、(社)沖縄建設弘済会、(財)沖縄県建設技術センター、(財)海洋架橋・橋梁調査会、(社)沖縄県建設業協会、(社)沖縄県測量建設コンサルタンツ協会]

後援：「土木の日」沖縄地区実行委員会・(社)土木学会西部支部

協賛：NHK沖縄放送局・琉球放送・琉球朝日放送・沖縄テレビ放送・琉球新報社・沖縄タイムス社・沖縄建設新聞

お問い合わせ：沖縄の土木技術の世界に発信する会 事務局 (社)沖縄建設弘済会企画部 TEL 098-879-2087